

旧ソ連等における遺骨収容実施状況(平成30年5月末現在)

【旧ソ連】

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
ハバロフスク地方	52,700	4,029
ザバイカル地方		5,385
沿海地方		2,620
アムール州		1,017
アルタイ地方		81
イルクーツク州		3,183
クラスノヤルスク地方		532
ハカシア共和国		608
ブリヤート共和国		208
ケメロボ州		187
オレンブルグ州		35
タンボフ州		76
タタールスタン共和国		76
サハリン州		59
スベルドロフスク州		17
モスクワ州		10
バシコロスタン共和国		1
モルドヴィア共和国		1
カザフスタン共和国		340
トルクメニスタン		59
マガダン州	49	
イワノボ州	4	
小計	52,700	18,577

【モンゴル】

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
ダンバダルジャ	1,700	807
ホジルボラン		250
スフバートル		237
オグタール・ジャルガラント		29
アロゴタイ		1
ナライハ		7
ショホイ・ツアガンボラグ		10
ウヘルチョロート		3
ズーンハラ		44
ユルー		96
ズーンブレン		14
ウギーノール		3
小計		1,700
計	54,400	20,078

(注) 政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨1,700柱があり、これらは当時、ソ連本土で1,400柱、モンゴルで300柱という単位で整理されており、詳細な地域ごとの数字はない。  
なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数20,078柱と併せて、21,800柱としている。

※ モンゴルにおいて収容された、ノモンハン地域による戦没者遺骨は、抑留中死亡者と区別して、中国東北部(ノモンハンを含む)における遺骨収容として整理している。